

或問

編集後記

『或問』第46号をお届けします。論考11編、書評、翻訳、図書資料3編が収められています。内容的には歴史学、言語学、訳語史、社会史、医学史、言語教育と多岐に渡っています。最新の研究成果を小誌に寄せ、学界に提供して下さる著者の皆さまに感謝申し上げます。

暮れに嬉しいニュースが飛び込みました。2024年11月30日から中国渡航のビザが免除されることになりました。コロナの後も停滞気味の観光、学術交流がいよいよ勢い付くことでしょう。裏表紙にあるように来る5月に東アジア文化交渉学会第17回国際学術大会が杭州にて開催されます。風光明媚な江南地方の観光も兼ねて、ぜひ来て頂きたいと思えます。

巻頭の人物写真は、林則徐（1785-1850）と佐藤一斎（1772-1859）です。同じく激動の時代を過ごした二人が外部の知識に対しどんな態度を示していたのでしょうか。詳細は、莊欽永氏と舒志田氏の論考をご覧くださいと思います。莊氏の論文は『海国図志』初刻本の刊行時期を考察するもので、氏の論文の中で言及された田野村忠温氏の論考と合わせて読めば理解がもっと深まるかと思えます。

2024年は過ぎ去り、2025年がやってきました。21世紀も四分の一が完結しようとしています。新しい年はどんな年となるでしょうか。不確定要素が多すぎますが、希望を胸に2025年を迎えようではありませんか。

次号は第47号になり、2025年6月末を締め切りとさせていただきます。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第46号編集担当：沈国威（2024.12.30）

執筆者一覧

松浦章	（関西大学）
王 耀	（中国社会科学院）
田野村忠温	（大阪大学）
莊 欽永	（新躍社科大学）
黄 河清	（香港中国語文学会）
陳 建明	（西安外国語大学）
楊 梓琪	（西安外国語大学）
海 風	（意・巴勒莫大学）
舒 志田	（立教大学・非）
婁 雨婷	（大連外国語大学）
王 婷	（越秀学院）
佟 芸辰	（中国科学院大学）
王 秋霞	（洛陽師範学院）
徐 克偉	（中国農業大学）
梅 欧金	（卡薩納特図書館）
内田慶市	（関西大学）
高 昌旭	（羅馬大学）

或問 第46号 2024年12月30日発行
WAKUMON No.46 （2024.12）

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市

E-mail:u_keiichi@mac.com

<http://keiuchid.sakura.ne.jp>

編集 沈 国威

E-mail:shkky@kansai-u.ac.jp

<http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/>

事務局：関西大学 以文館 3階 研究室3

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

口座番号：ゆうちょ銀行418 8826277

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

印刷 遊文舎

頒価 1,500円